

機械工学委員会生産科学分科会小委員会の設置について

分科会等名： 生産科学構想小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	機械工学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	生産科学分科会ではデジタルレボリューションによる物理的な生産の在り方、価値創造などの上流から下流までの生産プロセスの在り方、ビッグデータの活用方法、サイバー空間とフィジカル空間の関係の在り方、ビジネスモデルなどに関する学術について幅広く議論をしている。これらをもとに更にサステナビリティを実現するための検討を行い、最終的に意思の表出としてまとめていくことを目指している。分科会での検討を円滑かつ有意義に行うためには、機械工学、生産科学関連分野の学協会や、当該分野を専門とする研究者からのインプットは必要不可欠である。そこで、小委員会では、連携会員以外の参加者も含めて、事例を示しつつ情報・意見交換を行い、サステナブルな社会の実現に向けて、機械工学、とりわけ生産科学がどのように貢献できるか、どのようにすればサステナブルな社会が実現できるかについて議論する。
4	審議事項	1. 生産科学を中心とした機械工学を基盤とした学術分野、および産業分野の現状や動向、将来展望に関する情報交換の場の形成 2. サステナブルな社会を実現するための生産科学を中心とした機械工学に関するコンセプトと具体的な事例の整理や提案 に係る審議に関すること
5	設置期間	令和4年4月18日 ～ 令和5年9月30日
6	備考	※新規設置